

社会実験応募要項（案）について

～ 検討事項～

1. 募集する内容の方向性・考え方について（審査基準にも関わる事項）

要件をつけるかどうか。

要件をつけると、応募件数は減る可能性もあるが、地域のことをよく考えた案が期待でき、要件そのものが審査の指標にもなる。要件がない場合は、応募件数が増えたり、より斬新なアイデアが出ることも期待できるが、単に事業者のみが儲かり、あまり地域のためにはならないことも考えられる。

【考えられる要件】

- ・ まちの再生、活性化につながる事業・イベント、町のしかけ、工夫等
- ・ できる限り地域の歴史・文化を活かした斬新な内容。
- ・ 市民参加や地元団体等との連携や協力を念頭においたもの。

2. 募集内容（募集部門）について

部門ごとに分けることについてはどうか。

部門ごとに分けることで、事業者だけでなく一般市民やアイデアだけは持っているという人でも参加しやすく、盛り上げることができると考えられる。

- ・ A．アイデア部門（又は一般部門）（栄町の将来像、社会実験の素材となるアイデアを募集する）
- ・ B．小中学生アイデア部門（千葉市内小中学生対象）
- ・ C．高校生・大学生実施部門（小規模な社会実験・イベント等、学生のグループや研究室等で実施してもらうことも想定した案の募集）
- ・ D．実施事業部門（一般又は団体・事業者部門）（社会実験の実施を前提とした案の募集）

3. 募集方法について

（1）部門の整理

上記A～Dの部門をA，B部門（アイデア募集）とC，D部門（実施部門）に整理して募集する。

【応募要項への記載項目のイメージ】

A，B部門（アイデア募集）

- ・ 主旨、対象地区、募集内容（簡単に。要件をほとんどつけない）、応募資格、応募方法、表彰、問い合わせ先
- ・ 栄町の現況、スケジュール

C，D部門（実施部門（社会実験））

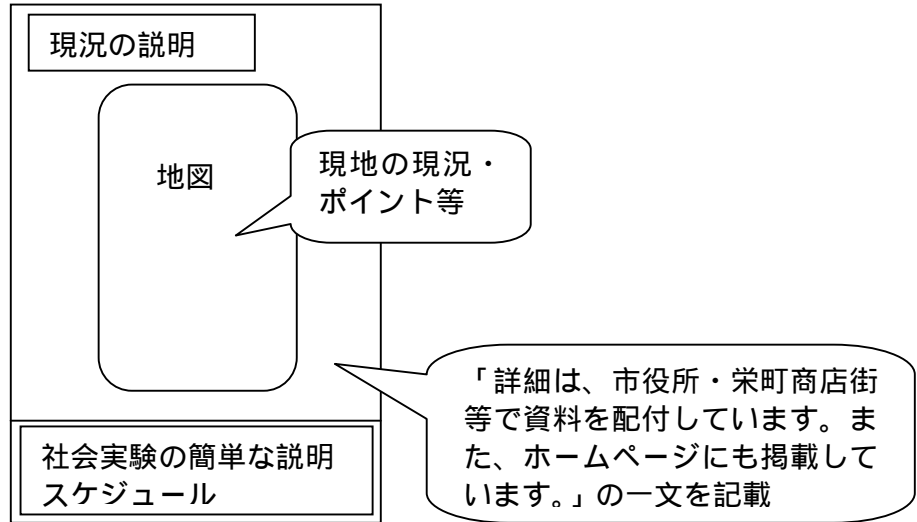
- ・ 主旨、（要件・考え方）、対象地区、募集内容（社会実験を実際に行うこと、市からの助成を検討すること、実行委委員会を立ち上げることなど具体的に説明）、応募資格、応募方法、表彰、問い合わせ先
- ・ 現況、社会実験の簡単な説明、スケジュール

(2) 応募要項

チラシ (P.3,4) と詳細な応募要項と応募用紙 (P.5,6) の3点セットとする。

- ・チラシ：必要最低限の主旨、募集内容等にとどめる。
- ・応募要項：チラシを補足する詳細な応募規定を掲載する。
- ・応募用紙：4 - (2) のとおり

【 チラシの裏面(P.4)は、以下のように簡単にし、現地調査を誘導するように仕上げる】



4. 応募方法 (案)

(1) 登録手続きの有無

- ・登録手続きは行わず、期間中に案を提出してもらう。

(2) 提出書類

応募用紙・提案書

- ・ A・B部門については、規定の書式 (A4・1枚程度) を使用。C・D部門の表紙 (1枚目の応募用紙) は規程の書式 (A4・1枚) とするが、2枚目以降 (3枚以内等と定める) は、必要事項を自由に表現していただく。
- ・ 氏名 (ふりがな) 年齢、住所、電話番号、e-mail アドレス、勤務先あるいは学校名 (学年) 応募する部門、提案のタイトル、提案内容を記載。図、写真の使用は自由 (ただし、A4 提案書内におさめる)。
- ・ 可能であれば、提案を実施する場所・エリア、実施時期・期間、費用、社会実験実施の意志等も記載。(特にC, D部門)

C, D部門の2次プレゼンテーション方法

- ・ プレゼンテーションの方法として、「パネル」や「パワーポイント」など、応募者が自由に選択する。

(3) 応募要項及び詳細資料等の配布場所

- ・ 千葉市役所内
- ・ 商店街の各店舗など
- ・ 協議会ホームページよりダウンロード 等

(4) 提出先

- ・ 協議会事務局宛



千葉・栄町まちづくり社会実験

アイディア募集

—栄町の明日にご参加ください

千葉市中央区栄町は、かつて関東有数の繁華街として栄えていましたが、バブルの崩壊後、ホテルの廃業や映画館・店舗などの閉店により、まちの賑わいが急激に失われてきました。

そして町の中は、空き店舗や空き地、駐車場が目立つようになってきました。

そこで、栄町を舞台に、「にぎわいを創出し、町の再生につながる事業やイベント、町のしかけ、工夫」などなど、幅広く‘まちづくり社会実験’のアイディアを募集します。

どしどしご応募ください！お待ちしております。



主催：栄町まちづくり社会実験推進協議会

応募要項

募集する社会実験の内容（考え方）

- ・まちの再生、活性化につながる事業・イベント、町のしかけ、工夫等
- ・できる限り地域の歴史・文化を活かした斬新な内容。
- ・市民参加や地元団体等との連携や協力を念頭においたもの

募集対象地区

- ・千葉市中央区栄町全体とする。
(例えば、空き店舗や空き地、駐車場、栄町公園、商店街(ハミングロード)、道路・河川など)
- ・ただし、栄町に人を呼び込むために必要な場合は、栄町内外にまたがって設定することも可能とする。
※社会実験を実施する際は、地権者等と話し合って合意が得られた場所が対象となります。

募集内容

A. アイディア部門

「こんなことをしたら栄町に人が集まるのでは?」「まちを活性化するには、こんな工夫が必要!」などの自由なアイディアを募集します。

B. 小中学生アイディア部門

「こんな商店街だったら楽しいな!」と思うアイディアを募集! 自由な発想を待ってるよ

C. 高校生・大学生実施部門、D. 実施事業部門

栄町を再生・活性化・賑わいを取り戻すための施策・事業・イベント等を募集します。実験期間は平成19年度～平成20年度です。実施する場所・期間、実施体制等もご提案下さい。なお、D部門は選定後に実行委員会を組織し事業をサポートします。市からの助成も検討します。

募集対象者（応募資格）

【A・D部門】

- ・どなたでも可能
(個人、グループ、団体、学校、研究機関等)

【B部門】

- ・千葉市内の小中学生

【C部門】

- ・高校生、大学生

応募方法

- ・提案及び必要事項を応募用紙にご記入の上、下記応募先へ郵送にて提出してください。

※応募期間：平成18年7月0日～平成18年9月10日
消印有効

表彰

【A・D部門】

- 優秀賞 表彰及び(栄町 銘品など)
- アイデア賞 表彰及び(#)
- 栄町特別賞 表彰及び(#)

【B・C部門】

- 優秀賞 表彰及び(市施設券・グッズ等)
- アイデア賞 表彰及び(#)
- 栄町特別賞 表彰及び(#)

その他

- ・応募いただいた提案は返却いたしません。必要な場合はあらかじめ複製をしておいてください。
- ・選定された提案内容は栄町まちづくり社会実験推進協議会に帰属します。

【応募先・お問い合わせ】

栄町まちづくり社会実験推進協議会事務局

〒260-0028 千葉市中央区新町24-9 千葉ウエストビル 株式会社外間法律事務所千葉事務所

連絡窓口千葉事務所 (担当：千葉) 043-241-9400 FAX 043-241-9421

東京事業本部 (担当：林田、赤松) 03-6311-7857 FAX 03-6311-8026

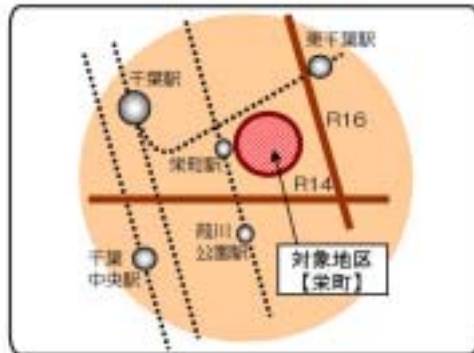
● 栄町の現況

■歴史

・明治27年、現在の市民会館あたりに千葉駅が開業し、明治44年に県庁舎完成を記念して、国鉄千葉駅前の要橋から現在の中央公園まで栄町通り（現ハミングロード）が作られ、沿道に商店が立ちはじめました。
 ・昭和38年、戦災復興都市計画により、旧千葉駅が現在の千葉駅の位置へ移転し、その後、県下一の歓楽街を形成することとなりました。

■現況

・栄町は非常に便利な位置にあるまちですが、バブルの崩壊後、ホテルの廃業や映画館、店舗などの閉店などにより、急速に力を失ってしまいました。
 ・建物として利用されなくなった土地は、現在時間貸しの駐車場として利用されているほか、廃屋も残っており、人が集まる魅力のあるまちにはなっていません。



まちの良さなどの良い点を生かしながら、空き店舗や駐車場など未利用地をうまく活用して、中心市街地にふさわしい賑わいのあるまちに変えていくことが、いま求められています！



一やき給や水店、呉服店などの老舗やアートセンターなど地域の魅力につながりそうな施設も

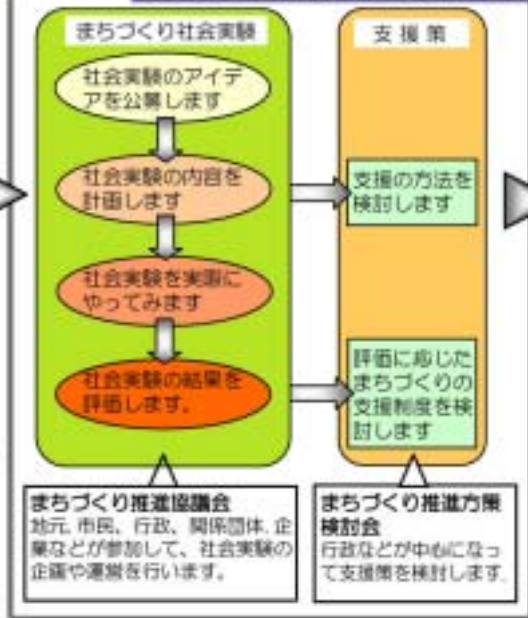
● まちづくり社会実験の進め方

新しいやり方で栄町のまちづくりを進めます！

- まず、栄町にとって今必要なもの、今できることを探します。
- そのために、実際にまちのなかで、まちづくりを試してみる【まちづくり社会実験】を繰り返して、その答えを見つけしていきます。
- 見つかった答えに応じて、実際の事業に結び付けていくことができますし、また、社会実験を繰り返すことにより、まちの中に人が集まりだし、自然と賑わいや活気がみなぎってきます。
- まちづくり社会実験は、行政や地元の人だけではなく、広く市民の人々やNPO、企業などにも参加をお願いし、多様な能力や実行力などを発揮していただきます。
- また、社会実験の支援のために、行政の財政支援や規制緩和などの支援を行っていく体制づくりを進めていきます。

・社会実験とは、一定の仮説のもとに一定期間行い、その成果等を検証するものです。
 ・まちづくり社会実験とは、明確な定義はなく便宜上名付けたもので、栄町の点在する平面駐車場や空き店舗などで、一定期間実際に利用（改修・建設含む）して、まちづくりに係るいろいろな成果を検証するものです。

まちづくり社会実験はこのように進めます！



こんな社会実験が考えられます

- アジアの屋台村 コリアンタウンや中華街、タイ料理、ベトナム料理などのアジアフードコート の展開
- まちの駅 千葉市や千葉県の物産を提供したり、青空市場が広がるまちの駅の展開
- 賑わいと芸術のまちづくり 空きを活用した演劇やコンサート、サーカス、大道芸などの展開

● 応募から選定までのスケジュール



※審査は、栄町まちづくり社会実験推進協議会で行います。
 ※A・B部門及びC・D部門1枚目の応募用紙は、千葉市〇〇、栄町商店街で配布しています。
 また、下記ホームページでもダウンロードできます。

栄町まちづくり社会実験推進協議会URL：http://*****

A (アイデア) 部門・B (小中学生アイデア) 部門・応募用紙 (案)

ふりがな 氏名(代表者)	ねんれい 年齢	才	せいべつ 性別 男・女
がっこうめい 勤務先・学校名		がくねん 学年：	年
じゅうしょ 住所	〒	でんわばんごう 電話番号：	
だいめい 題名		ぶもん 部門：	A ・ B

小学生は「商店街がこんなふうになったらいいな」というのを絵日記のように絵と文で考えてね。

